

第2580地区

東京セントラルパークロータリークラブ

The Rotary Club of Tokyo Central Park

Weekly Report

2016～2017年度スローガン

『 伝えよう！クラブの歴史と文化を 』

第15回（通算1609回）2016年10月25日

◆ ◆ ◆ 本日の例会 ◆ ◆ ◆

- | | |
|---------------------|----------------|
| 〈1〉 開会点鐘・会長挨拶 | 〈6〉 メークアップ報告 |
| 〈2〉 ロータリーソング「我等の生業」 | 〈7〉 委員会報告 |
| 〈3〉 ビジター紹介 | 〈8〉 ニコニコBOX 報告 |
| 〈4〉 幹事報告 | 〈9〉 閉会点鐘 |
| 〈5〉 出席状況報告 | |

◆ ◆ ◆ 本日の卓話 ◆ ◆ ◆

本日の卓話 「縁に生かされて生きる」 中田あかね氏

【社会福祉法人杉樹会(さんじゅかい) 法人本部長、特別養護老人ホームさんじゅ阿佐谷 施設長】
都立武蔵高校(武蔵野市)、東京女子大学(杉並区)を卒業後、学生時代に慣れ親しんだ杉並を中心にして、地域新聞をスタートに編集・制作・出版・広告・イベント企画を業務として活動。地域の各種団体の活動にも参画する中で、2000年前後に数年間「東京中野ロータリークラブ」に在籍。その後、結婚・転居、転職を経て、十数年後に再び杉並で働くことに。現在は高齢者福祉を担う社会福祉法人で奮闘中。

次週の卓話 〈11/1〉 「私の研究—コンテンツの力」

2016 年度米山奨学生 田 泰昊さん

◆◆◆ 先週の例会記録 ◆◆◆

2016年10月18日 第14回(通算1608回)

開会点鐘 富永会長 B1「白鳳の間」

*ビジター紹介 1名 浅野 一様(東京 RC)

*ゲスト紹介 7名 上山昭治地区ガバナー/清本正法地区副幹事(東京武蔵野中央 RC)/岡崎由雄ガバナー補佐/小島陽一郎分区幹事/浅川誠一郎分区副幹事(東京 RC)/安田順一様(入会希望者・小林会員ご紹介)/大塚花子さん(ピアノ奏者)

出席 27名 欠席 4名 (免除者 0名)

出席率 87.09 % 補正出席率(10/4) 86.66%

◆◆◆ 幹事報告 ◆◆◆

1. 第2回クラブ協議会が上山ガバナーをお迎えして開催されました。詳細は、クラブ協議会議事録をご覧ください。
2. 11/1 会長ノミニー推薦指名委員会及びクラブ諮問委員会が開催されます。出席義務者の方は必ず出席してください。
3. 11/18 地区ワイン同好会が開催されます。出席希望の方は事務局まで。

第2回クラブ協議会議事録

10月18日午前11時15分より上山ガバナーの公式訪問を受けて、ハイアットリージェンシー東京「東山の間」にて開催しました。出席者 22名
5大奉仕委員長及びロータリー財団委員長、米山奨学委員長より本年度の取組を発表頂きました。上山昭治ガバナーより総評を頂きました。

【総評】

当クラブのスローガン「伝えよう！クラブの歴史と文化」をは東分区の東分区のIMのテーマと同じです。これを突き詰めると、私の提起した親睦と研修に通じるのではないのでしょうか。

当クラブに於いては、3年間で10名の新入会員のうち1名しか退会していないのは、素晴らしいことです。これは同好会活動が活発な事が1つの理由と思われま。非公式な会の活動が活発なクラブは退会者が少ないです。また、縦割りの委員会を横の連絡を良くするのも親密度が増すと思います。

米山奨学及びロータリー財団の寄付金も目標を超えているようで有難う御座います。

青少年交換でも、美和さんのお世話をして頂き有難う御座います。

以上の通り報告します。 幹事 鈴木一成

◆◆◆ ニコニコBOX報告 ◆◆◆

上山ガバナー、清本地区副幹事:会員各位のご健勝と貴クラブの益々のご発展を心よりご祈念申し上げます。

岡崎ガバナー補佐、小島分区幹事、浅川分区副幹事:中央分区IMも宜しく願い申し上げます。

小林会員:上山ガバナー御一同様をお迎えして!!
杉本会員:妻への誕生日プレゼントの素敵な花ありがとうございました。先週読まれなかったニコニコ分も今回にまわして頂きます。体調が悪くしばらく休んでいて、申し訳ありませんでした。

北條会員:上山ガバナーをお迎えしてニコニコと。

佐野会員:上山ガバナー始め、幹部の皆さんお忙しいところをおいで頂き感謝申し上げます。

白石会員:ガバナー上山様、地区副幹事清本様、分区ガバナー岡崎様、分区幹事小島様、分区副幹事浅川様、当クラブへようこそ。今年度よろしく願い致します。

榛村会員:奥さんの誕生日のお花をいただき有難うございました。安田さん、歓迎します。

古川会員:上山ガバナー、他役員の皆様の訪問を歓迎して。

鈴木会員:ガバナー御一行様をお迎えして。

古内会員:上山ガバナー始め地区幹部の皆様、ようこそ。今後共、ご指導をよろしくお願い致します。安田様入会まっています。

渡辺会員:上山ガバナーそして皆様、今年度よろしく願いいたします。

富永会員:ガバナー御一行様をお迎えして。

萱森会員:上山ガバナー他皆様、来例ありがとうございました。国際大会でもよろしくお願い致します。

川松会員:お誕生日のお花、ありがとうございました。

今週の合計	15件	72,000円
今年度累計		412,503円

◆◆◆ 先週の卓話 ◆◆◆



国際ロータリー第 2580 地区ガバナー
上山昭治氏

1. 2016-17 年度 国際ロータリー
ジョン F. ジャーム会長テーマ
「Rotary Serving Humanity」
人類に奉仕するロータリー

2. 「国際協議会」 RI 会長 講演要旨

- ①ポール・ハリスが、111 年前にロータリーを創設した目的、すなわち「価値観を分かち合える人を見つける」ということは、今日も人々がロータリーに入会する理由となっています。誠実さ、多様性、寛容、友情、平和を信じ、人生の最大の目的は人類のために奉仕することだと信じている人々と出会うことです。
- ②多様性を強みとするロータリーは、今も職業分類を基本としています。高い倫理基準は時代を越えた価値観であると信じる私たちは、今も「四つのテスト」を壁に掲げています。そして何よりも、ポール・ハリスが信じたのと同じように、人生の最大の目的は人類に奉仕することだと信じています。

3. 2016-17 年度 国際ロータリー目標
(主たるもの)

- ①会員増強と維持

「私たちが目指すのは、単にロータリアンの数を増やすことではなく、ロータリーによる善き活動をより多く実現させ、将来にロータリーのリーダーとなれるロータリアンを増やすことです。」

(2016-17 年度 RI 会長 講演より)

- ②ポリオの撲滅
- ③ロータリー財団に対する理解と協力
ロータリー財団 100 周年

4. 国際ロータリー第 2580 地区

2016-17 年度モットー “**出合いを大切に**”

- ① 重点項目 親睦と研修
ロータリーに対する理解を深める
ロータリーの良さを知らしてもらう
特に入会 3 年以内の会員に対して…
「ロータリーの楽しさを知ってもらい
退会防止に努める」

- ② ポリオ撲滅活動

最初の提唱者が日本人ロータリアンであることを知らせてもらう

RI 第 2580 地区 東京麹町ロータリークラブ
山田 彝様
峰 英二様

- ③ ロータリー財団に対する理解を深め協力を求める

ロータリー財団 100 周年

- ④オン ツー アトランタ

多くの会員に参加してもらおう

◆◆◆ 先週の例会より ◆◆◆





今年度ロータリー財団、米山記念奨学会へ寄付をされた方達へ 上山ガバナーより感謝状を授与して頂きました。

◆◆◆ 11月の例会・卓話予定 ◆◆◆

1日	「私の研究ーコンテンツの力」 2016年度米山奨学生 ジョン テホ さん
8日	「演題未定」 中野区社会福祉協議会 事務局次長 秋元健策氏
15日	「ロータリー財団100周年の意義」 地区補助金委員会委員 松林 茂会員
22日	「照明市場の展望」 (株)遠藤照明 営業本部 関東営業 統括部 担当部長 上原 徹広氏
29日	特別例会休会日

ロータリークイズ

「ロータリー」という名称が選ばれた理由は何ですか。

- ① 「Friend」に相当するインディアン語だから
- ② 初期の徽章が四輪馬車の車輪だったから
- ③ 初期の会合が会員の事業所で輪番に開かれたから



10月
経済と地域社会の発展月間
/米山月間

—事務局からのお知らせとお願い—

* 例会欠席の場合は、前日までに事務局にご連絡下さい。

例会日 毎週火曜日 12:30～13:30

例会場 ハイアットリージェンシー東京

会長 富永 英久 副会長 白石 正

幹事 鈴木 一成 会計長 杉本 義孝

事務局 〒166-0004

東京都杉並区阿佐ヶ谷南 1-34-6 新東京会館

TEL(03)3312-4959 FAX(03)3312-4958

E-mail: info@tokyocentralpark-rc.com

http://www.tokyocentralpark-rc.com/

クラブフォーラム議事録

2016年10月11日13:30～「弥生」にて開催
(当初AグループとBグループに分かれて討議が
予定されていたが、参加人数が多くなかったため、
1グループでの討議となった。出席者:13名)
リーダー:阿部亮介 リポーター:河東宗文

テーマ

「我がクラブの例会運営について -Part2-」

総合司会/鈴木幹事

今後の例会のあり方について、話を煮詰めていき
たい。

富永会長より

現在、年にアルコールを飲みながらのくだけた情
報収集会2回、クラブフォーラム1回で計3回、
様々な議題が議論されている。今回のクラブフ
ォーラムでは、例会のあり方について議論したい。

牧野直前会長の問題提起

6月14日の情報収集会、例会のあり方について
話し合ったが、今回は、Part2ということ。
国際ロータリーでは、例会を月2回とすること、入
会金を免除することが導入されたが、当クラブで
はどうするか。

【否定的意見としては】

- ① 月2回になると、例会への出席の機会が奪
われる。
- ② ルールを緩め、人を集めて、分担金を増額
していくというのは、RIの収入増を図るためと
いうのが見え見えである。自クラブの信念を
貫いていくべき。
- ③ 長年ロータリーを続けてきた人たちの間では、
変更の話はでていない。
- ④ その他

【肯定的意見としては】

- ① 毎週の例会は負担が大きい。
- ② 例会の回数が減れば、財政的にはメリットが
ある。
- ③ 月2回の開催でも、他の委員会の開催により
親睦をおろそかにする訳ではない。

以下、個別に意見を述べてもらった。

- 現状維持で良い。毎週あってしかるべきであ
る。しかし、規定審議会の意向もあるので、妥
協的に月3回とし、4回目を酒水会や映画会と
する(メーキャップなし)。
- 現状維持で良い。しかし、規定については、
3回以上と緩めに変更する。
- 思い切って2回にする。最近の現状をみると、
古い会員の出席率は良いが、3年未満の会員
の出席率が低い。ルーキー会員の負担軽減を
考えるべきである。自分の経験でも、40代の
頃は出席に苦労した。御苑ロータリーは100名
まで増えているという現実がある。
- ロータリーが創立して100周年。月4回の原
則が維持されている。それで良いのかどうかは
疑問ではあるが、4回で良いと考えるが、月3
回というのは、試行してみる価値がある。
- 自分は、出席率が悪いが、昼間はなかなか
出席しにくい。4回が2回になったからといって、
出られるかどうかはタイミングの問題。先輩にお
任せする。
- 個人的には4回。メーキャップは現在ではネ
ットでもできる。
- 月4回の現状で良い。若手が出席しにくいと
いうなら、この度改正された、祭日があるときは、
休会にすることができるという規定を入れたらど
うか。
- 個人的な意見としては、月4回で良い。会員
増のために、色々なことを講じているが、当初
のルールで良いと思っている。ロータリーの一
番の趣旨は、親睦である。月4回の例会は、仲
間意識を高めるためのもので、変える必要はな
い。
- 若い人の出席が難しいのであれば、かき回し
てみるのもいい。ロータリーの活性化に役立つ
かもしれない。
- クラブ奉仕委員会は、出席できなかった。如
何に会員増を図るか。そのために月2回にする。
そこで、1年間、試験的に月3回にしてみるの
が良い。月3回にして、酒水会をするのも良い。
夜間の例会は、人が集まらない。

- クラブで決めたことに従う。
- ロータリーの原点に帰るべきであるなら、月4回が良い。ロータリーの趣旨は、親睦である。昼間の例会は、出席は難しい面があるので、夜間例会や朝食会も考えて欲しい。
- 試験的に回数を減らしてみるのはいかがでしょうか。個人的には、夜間例会の方が出席しやすい。

その後、様々な討議がなされた後に、結論としては、現状維持として、祭日規定(祭日がある場合には、休会とする)を活用すべきではないか。また小林会員からは、アンケートをとることの提案が、渡辺会員からは、卓話の時間を利用して議論をしようとの提案が、各々なされた。

以上